

〈学校教育目標〉
よく学び、たくましく生きる心豊かな児童の育成
「元気な子 考える子 やさしい子」

総社市立維新小学校
令和元年12月12日
第43号

人権擁護委員さんと交流！！

12月10日、児童と交流の目的で、人権擁護委員さん7人が来られました。人権擁護委員さんとは、一人ひとりの人権を尊重しようと呼び掛けるとともに、人権侵害が起こった場合に相談役になってくださる方々です。

さて、会に先だって、人権擁護委員さんが全員で紙芝居を見せてくださいました。『ずっとともだちでいたいから』というタイトルで、いじめられた側が他の力を借りていじめを解消していくというお話でした。普通の紙芝居と違い、ナレーター、配役が決まっています、それぞれの担当者が台詞を言う演劇風なものでした。

その後、児童が考えたゲームで楽しみました。「猛獣狩り」に人権の要素を加え「友だちさがし」にアレンジし、決まった人数のグループをつくっていくゲームを行い、人権擁護委員さんと一緒に楽しみました。わずか45分間でしたが、人権擁護委員さんの存在や役割を知ることができ、有意義な時間となりました。



会の企画や進行、ゲームの世話などを頑張った計画委員会のメンバーです。いろいろとありがとう！

7人の人権擁護委員の皆さんです。かつて教職に就かれていた方も何人かおられました。



紙芝居も本格的です。早めに来られて準備をされました。



紙芝居の舞台裏です。ナレーター役の方が前で紙を動かし、後ろの6人で配役を決め、台詞を言います。皆さん、台本を見ながら一生懸命です。素敵な紙芝居をありがとうございました。



姿勢良く紙芝居に集中する全校児童です。お話ポケットもそうですが、みんなお話を聞くのが大好きです。

童心に戻って児童と一緒に楽しんでくださいました。



人権擁護委員の皆さんが褒めてくださったのは、どの児童も進んで交流会の感想が言えたことです。これは感想を述べている場面です。



会の最後にプレゼントを頂きました。代表が受け取りました。

